

部局名	生涯学習部	所属名	図書館	所属長名	多田 雅子	電 話	482-3240
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業					短縮コード	経常	4038	臨時	4039
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	図書館費
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他		根拠法令等		図書館法第18条及び同法3条、八千代市立図書館設置条例第1条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
昭和44年八千代市立図書館が開館し、昭和50年に八千代台図書館が開館、昭和62年に勝田台図書館が開館、平成16年に緑が丘図書館が開館し、 4つの地域図書館で図書館事業を行っている。（大和田）												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
大和田図書館は旧中学校校舎を改装して使用しており、老朽化が進んでいる。また大和田図書館、八千代台図書館、勝田台図書館は開館から年数を経ていることから、蔵書の収容可能冊数を超過しており、閲覧スペース等も狭く、読書環境として課題が生じている。また、緑が丘図書館は駐車場が少ないこと等が課題となっている。生涯にわたる学習に対する市民の関心が高まり、その内容は多様化、高度化している中で、生涯学習の中核施設として環境整備が求められている。					大項目（節）	02	生涯学習					
					中 項 目	02	社会教育					
					小項目（施策）	02	社会教育施設の整備					
					細 項 目	01	公民館・図書館の整備					
				実 施 計 画 の 計 画 事 業								
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	◎図書館建物、敷地，駐車場（維持管理事業）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 施設の維持管理（修繕・清掃・警備・施設点検等） 4館分の維持管理事業の予算管理、文書処理等を一括管理 ・排煙窓オペレーター交換修理・館内放送用CDデッキ交換修理・非常階段等外部塗装・照明蛍光管交換修繕・消火栓補修工事・大和田一般図書室空調設備修繕							
	※平成22年度に計画していること： 施設の維持管理（修繕・清掃・警備・施設点検等）							
意図 （何を狙っているのか）	利用者が安全で快適に利用できる施設							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	図書館利用者	人	397, 599	400, 000	412, 407	420, 000	
	指標 2	開館日数	日	291	291	292	291	
	指標 3							
活動指標	指標 1	一日当たりの利用者数	人	1, 366	1, 375	1, 412	1, 443	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	利用者一日一人当たりの維持管理費用	円	98. 7	67. 4	62	59. 3	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	4038	事務事業名称	図書館維持管理事業			所属名	図書館
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			すでに全館において、清掃・警備・消防設備等の維持管理は専門業者に委託することにより、効果を上げている。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			図書館維持管理事業の予算管理，文書処理を4館分統合により，業務の効率化・簡素化・経費削減を図る。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など						
生涯学習の拠点として、図書館への期待が高まってきている中で、施設の老朽化や狭隘化などの課題について、図書館としての読書環境の改善が望まれている。また，大和田図書館以外の八千代台・勝田台・緑が丘図書館の駐車場の増設の要望がある。						

所属長コメント	生涯学習施設の中核として，市民に安全で快適な読書施設を整備し，効果的な維持管理事業を実施していきたい。					
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。			
	☐ 手法プロセスの改革・改善					
	☐ 事業規模の拡大・縮小					
	☐ 統合・役割見直し					
☐ その他						
☐ 廃止・休止						
☐ 事業完了						
☒ 現状のまま継続						